

平成24年度 1課1事務改善提案運動

| No. | 提案件名 | 提案課 | 提案内容 | 審査結果 | 採否 |
|-----|----------------------------------|-------|--|---|-----|
| 1 | 市の刊行物のわかりやすい概要版を作成する | 文書課 | 市の刊行物の概要版(こどもでも理解できる)を作成する | 利用目的・対象が不明確で、財政的にも難しく、時期早尚である。 | 不採用 |
| 2 | 市の封筒を利用したちよこバスのPR | 社会教育課 | 市の封筒を利用して、ちよこバスの路線図または運行時刻表を印刷する。 | 封筒に時刻表等を載せるには、情報量が多くわかりにくい。ため、実用的ではない。 | 不採用 |
| 3 | 市PR用バックパネルの作成 | 福祉推進課 | 市の魅力をPRするために、メッセージを盛り込む等のバックパネルを作成する。 | 市報への掲載用であれば、小さくてわかりづらい。動画だから効果的と言える。市報限定であれば、経費も踏まえ、不採用。 | 不採用 |
| 4 | 庁用車への有料広告及び庁用車を市のPRに活用 | 秘書広報課 | 庁用車への有料広告の募集及び市や催し物のPRを添付させる。 | 庁用車が定期的に走る確約はなく、広告主が集まるかは不明である。 | 不採用 |
| 5 | 庁用車を使用する際、市内の高齢者等の見守り意識を持つよう啓発する | 秘書広報課 | 庁用車を利用する際、運転日誌に市内の高齢者等を見守るよう注意書きを加え、意識を高める。 | 職務として当然すべきこと。見守りの程度が難しく、啓発文書が活用される期待が出来ない。 | 不採用 |
| 6 | FAXの経費節減について | 行政管理課 | FAXの使用頻度が減少しているため、各階ごとのFAX機を減らし、使用頻度の多い階に設置する。 | 全体的に使用枚数が少なくなってから、段階的に減らすことが望ましい。 | 保留 |
| 7 | 外部に出す会議の開催通知などにPRを掲載する | 秘書広報課 | 市内外に出す、通知などの下部や隅に市のPR(催し物など)を掲載する。 | 通知の内容により掲載可能なPRを判断するのは難しい。 | 不採用 |
| 8 | 市刊行物の販売・配布部署の設置 | 社会教育課 | 市の刊行物を一括して販売、配布できる部署を設置する。 | 部署を作っても、刊行物を置くスペースがなければ難しい。行政コーナーに刊行物の取扱一覧表を表示することで対応できる可能性もある。 | 不採用 |
| 9 | 各委員などに郵送している会議やお知らせ通知をメールにする | 秘書広報課 | 委員の方々などに出す会議の通知やお知らせをメール(添付ファイルも使用)にする。 | セキュリティ上の問題をクリアしなければ、実施は難しい。 | 不採用 |
| 10 | 職員のマイスター登録制度 | 文書課 | 職員の特技や得意な分野を登録してもらい、必要に応じて業務の手伝いをしてもらう。 | 過去に手話通訳制度で実施したが、人数の問題から成り立たなかった。前例から考えると実施は難しい。 | 不採用 |
| 11 | 時間外勤務命令簿の書式(表裏)縦の配列から横の配列に | 土木課 | 時間外勤務命令簿の書式(表裏)縦の配列から横の配列にする(入力データのレイアウト変更)。 | 改善の余地はあるが、効率については客観的な判断ができない。全庁的に実施する必要性はなく、提案制度の趣旨に馴染まない。 | 不採用 |
| 12 | 市・都民税納税通知書のページを見やすく大きくする | 秘書広報課 | 市・都民税納税通知書のページを見やすく大きくする(ページ表記の文字を大きくする)。 | 改善の必要性もあり、実現性も高く、課税課より実施との了解を得ている。 | 採用 |
| 13 | (仮称)東大和フィルム・コミッションの設置 | 社会教育課 | 映画、ドラマ、CMの撮影場所の紹介や申請・許可を行う窓口を設置し、手続きを一本化する。 | 頻繁に問い合わせがあるわけではなく、現状では市で設置することは困難。 | 不採用 |